



INDEX

数字

802.1AE

Cisco TrustSec、IEEE 802.1AE サポート

802.1X [6-2](#)

802.1X ホスト モード [6-5](#)

C

Cisco TrustSec

IEEE 802.1AE サポート [1-11](#)

NDAC の設定 [1-3](#)

RADIUS リレー [1-11](#)

SAP ネゴシエーション [1-11](#)

SGACL [?? ~ 1-9](#)

SGT [1-6 ~ 1-9, 3-9](#)

SXP [4-1 ~ ??](#)

アーキテクチャ [1-1](#)

イネーブル化 [3-1, 3-3](#)

環境データのダウンロード [1-10](#)

許可のマトリクス [1-7](#)

シード デバイス [1-1, 1-10, 3-1](#)

手動モード [3-5](#)

接続のキャッシング [4-10](#)

設定 [?? ~ 4-11](#)

注意事項および制限事項 [2-3](#)

デフォルト値 [2-3](#)

認可 [1-9](#)

ポリシー取得 [1-9](#)

リンクのセキュリティ [1-11](#)

Cisco TrustSec。「CTS」を参照

Cisco TrustSec 環境データ

ダウンロード [1-10](#)

Cisco TrustSec 手動モード

設定 [3-5](#)

Cisco TrustSec ソリューション

設定 [2-1 ~ ??](#)

Cisco TrustSec デバイスのアイデンティティ

説明 [1-6](#)

Cisco TrustSec デバイスの認定書

説明 [1-6](#)

Cisco TrustSec 認証

説明 [?? ~ 1-6](#)

Cisco TrustSec のキャッシング

イネーブル化 [4-10](#)

クリア [4-11](#)

Cisco TrustSec ユーザの認定書

説明 [1-6](#)

CTS

SGACL [5-1 ~ ??](#)

設定 [?? ~ 4-11](#)

説明 [1-1 ~ ??](#)

CTS 認証

説明 [1-3 ~ ??](#)

D

DGT

「SGT」の「宛先」を参照

DHCP スヌーピング [6-6](#)

E

EAP-FAST

Cisco TrustSec 認証 [1-3](#)

F

FAS [6-5](#)

FIPS

Catalyst 6500 シリーズのサポート [C-4](#)

Flexible NetFlow [C-1](#)

G

Galois/Counter Mode。「GCM」を参照

GCM

Cisco TrustSec SAP の暗号化 [1-11](#)

GCM 認証。「GMAC」を参照

GMAC

Cisco TrustSec SAP の認証 [1-11](#)

I

IPM

設定 [3-6](#)

説明 [1-9](#)

L

L2 VRF の割り当て [7-28](#)

L3IF-SGT マッピング [3-19](#)

M

MAB [6-3](#)

MACSec

「Cisco TrustSec」の「リンクのセキュリティ」を参照

Media Access Control Security

「Cisco TrustSec」の「リンクのセキュリティ」を参照

mgmt0 インターフェイス

デフォルト設定 [3-11, 3-15](#)

N

NDAC

Cisco TrustSec 用 [1-3](#)

NetFlow [C-1](#)

P

PAC

Cisco TrustSec 認証 [1-3](#)

Protected Access Credential

「PAC」を参照

S

SGACL

設定 [5-1 ~ ??](#)

説明 [1-7 ~ 1-9](#)

SGACL ポリシー

VLAN での実施のイネーブル化 [5-2](#)

獲得 [1-9](#)

グローバルでの実施のイネーブル化 [5-2](#)

手動設定 [5-3 ~ ??](#)

設定プロセス [5-1](#)

ダウンロードの表示 [5-7](#)

表示 [5-6](#)

SGT

IP アドレスの手動マッピング [3-10](#)

宛先 [1-7](#)

手動設定 [3-9](#)

説明 [1-6 ~ 1-9](#)

送信元 [1-7](#)

SGT 交換プロトコル

「SXP」を参照

SXP

イネーブル化 [4-2](#)

照合期間 [4-5](#)

設定 [4-1 ~ ??](#)

設定プロセス [4-1](#)

説明 [1-12](#)

ソース IP アドレス [4-4](#)

デフォルト パスワード [4-4](#)

ピア接続の設定 [4-2](#)

リトライ 期間 [4-5](#)

Syslog Message [C-4](#)

T

TrustSec

SGACL [1-7 ~ ??](#)

TrustSec。「CTS」を参照

V

VLAN

SGACL ポリシー実施のイネーブル化 [5-2](#)

VLAN と SGT のマッピング [3-18](#)

VRF

cts role-based コマンド [7-86](#)

cts sxp コマンド [7-35](#)

SXP 接続の指定 [4-3](#)

概要 [1-15](#)

W

WebAuth [6-4](#)

Web ベース 認証 [6-4](#)

あ

アイデンティティ ポート マッピング

「IPM」を参照

い

インターフェイス

デフォルト設定 [3-11, 3-15](#)

え

エラー メッセージ [C-4](#)

か

管理インターフェイス

デフォルト設定 [3-11, 3-15](#)

さ

サブネットと SGT のマッピング [3-10](#)

し

シード デバイス

Cisco TrustSec ネットワーク [1-1, 1-10, 3-1](#)

システム エラー メッセージ [C-4](#)

せ

セキュリティ アソシエーション プロトコル。「SAP」を参照

セキュリティ グループ アクセス リスト

「SGACL」を参照

セキュリティ グループ タグ

「SGT」を参照

に

認証前オープン アクセス [6-6](#)

ね

ネットワーク デバイス アドミッション コントロール

「NDAC」を参照

ふ

ファイバ チャネル インターフェイス

デフォルト設定 [3-11](#), [3-15](#)